

「みんなにやさしい 元気なたかすづくり」

No.667

2007.APRIL

広報

# たかす

# 4



**特集**

平成19年度町政の執行方針  
平成19年度教育行政執行方針



# 平成19年度 町政の執行方針

平成19年3月8日に開催された鷹栖町議会第1回定例会で、町長が述べた町政の執行方針（平成19年度のまちづくりの目指す方向）を掲載します。

## 1 はじめに

平成19年第1回鷹栖町議会定例会の開会にあたり、町政執行について、基本的な考え方を申し上げ、町議会議

員並びに町民のみなさんのご理解とご協力をいただきたいと思います。

社会構造や経済システム、国と地方の関係など、地方自治を取り巻く枠組みが大きな変動を遂げようとしています。国は、いわゆる「骨太方針2006」において、巨額な国・地方の債務残高の解消に向けて大幅な歳出削減路線を示し、地方財政にとって厳しい状況はさらに続くものと予想されます。

こういう時だからこそ、地方分権に根ざした自主自立のまちづくりを進めるために、思い切った改革、新たな仕組みの構築が不可欠となっております。

「人 自然 あつたかす」をテーマに、町民のみなさんとともに進めてきた「第6次鷹栖町総合振興計画」に基づくまちづくりは、このような時代背景に対応し、新しいふるさとを創造する取り組み

であります。宅地造成事業によって子どもたちや若い世代の人口が増え、町に活気が生まれている中で、子育て活動の分野では、ボランティアのみなさんやNPO法人の力が事業を支え、鷹栖独自の住民主体の取り組みが展開されています。

地域みんなで農地を守り、営農を進める仕組みづくりへの挑戦が始まっています。また、農家のお母さんたちによる農産物や加工品の販売など、「地産地消」の取り組みも広がってきました。

各種の団体活動に携わるみなさんが、町の財政支援の縮小にご理解いただき、工夫をしながら事業を進め、中にはNPO法人として自立した活動に発展させる団体も生まれています。

さらに、町の施策づくりや事業の実施にあたっては、町民のみなさんとの対話を増やそうという方針を進めてまいりましたが、多くの参加・協力をいただき、重要な政策の決定にもみなさんの貴重な声を反映する場面が増えてまいりました。

市町村の行財政環境の転換期と言われる今日、このような住民参加の動きは、町民のみなさんとともに進める「協働のまちづくり」の取り組みの成果であり、未来の鷹栖を形づくる貴重な歩みが始ま



つたことを誇りに感じ  
ております。

その一方で町内にお  
いては、農家人口の減  
少や高齢化、ごみ・環  
境問題、増加を続ける  
医療費、多様な子育て  
支援対策、高齢世帯の  
増加など、これからの  
まちづくりに向けて、  
まだまだ多くの課題も  
抱えています。

今後の町政運営にお  
いても、改革の歩みを  
止めることなく、町民  
のみなさんの知恵と力

◀ 絵本まつり



をいただきながら、動  
き始めた「協働」の芽  
を大きく育て、「みん  
なにやさしい 元気な  
たかすづくり」に取り  
組んでまいりたいと考  
えております。

## 2 平成19年度のまちづくり

次に平成19年度予算  
および、主要な施策に  
ついて申し上げます。

国と地方の税源配分  
の見直しや定率減税の  
廃止などにより、町税  
収入は増加する一方、  
地方交付税の制度改正  
や国から交付される財  
源の縮小により、全体

的には歳入の減少傾向  
が続いています。

予算編成にあたりま  
しては、内部管理経費  
や事業コストの削減、  
事務事業の見直しなど  
を進め、限られた財源  
の効果的な活用と財政  
の健全運営を基本に、  
「第6次鷹栖町総合振

興計画」の着実な進捗  
と、町民のみなさんの  
期待と要望に配慮しな  
がら、

- たくましさと活力の  
ある産業の創造
- ふれあいと安心のま  
ちづくり
- ゆとりとuringおいの  
ある生活環境づくり
- 新たな時代をひらく  
人・地域づくり
- ともにつくる自主自  
立のまち

の5つの項目を重点課  
題とし、これらに関連  
する施策の推進を念頭  
に予算の配分に努めま  
した。

この結果、一般会計  
では、昨年度から計画  
的に進めている「廃棄  
物処理施設整備事業」  
減のための「国営かん  
がい排水事業の繰上償  
還」にともなう支出の  
計上により、予算総額  
は51億400万円と、

前年度に比べ7億5  
800万円、17・4%  
の増額となりました。

その他の歳出予算に  
つきましては、前年度  
以下の規模に抑制しつ  
つ、公共施設の機能向  
上や延命のための補  
修・改修整備をはじめ  
め、子育て支援、産業  
振興、定住促進、環境  
対策など地域の活性化  
に必要な施策には、投  
資効果に留意し重点的  
な予算措置を図りまし  
た。

特別会計、企業会計  
では一般会計と同様、  
事業の採算性を考慮す  
るとともに効率的な運  
営、安定したサービ  
スの提供に努めてまい  
ります。なお、水道事業  
では、昨年度から進め  
てきた料金改定の検討  
結果を踏まえ、平均  
5%の値上げを行うこ  
ととしました。

国民健康保険事業で

は、医療費の増加傾向  
が続き、保険税への影  
響など厳しい財政運営  
が見込まれます。生活  
習慣病の予防などの健  
康づくり対策にも取り  
組んでまいりますので、  
町民のみなさん  
のご協力をお願いいたし  
ます。

予算の概要は今月発  
行の「私たちのまちづ  
くり」をご覧ください。

### (1) たくましさと活力 のある産業の創造

基幹産業である農業  
の持続・発展は、町の  
元気づくりの基本で  
す。また、鷹栖町の自



然と調和した豊かな農村環境を守ることは、まちづくりの重要な仕事のひとつでもありません。

昨年度は、生産者のみなさんのご努力が実り、鷹栖産米は3年連続して米のガイドライン配分に基づくランキングで、最高の7ランクに位置づけられる喜ばしい結果となりました。

一方、農畜産物の輸入拡大や市場化をめぐる情勢は予断を許さない状況が続き、また、後継者の確保や農地の保全も重要な課題となつていきます。さらには、環境問題や食の安全性に対する消費者の関心の高まりに対応し、安心・安全な農産物の生産が求められています。

19年度の農業政策は平成



たくましさと活力のある産業の創造

農 業	
農地・水・農村環境保全向上対策	
中山間地域等直接支払事業	
みんなで創る地域農業交付金による農業構造改革の推進	
新規就農者農業研修等の支援	
売れる米づくり対策事業	
女性・担い手グループ等地域活動支援	
低タンパク米出荷奨励事業	
環境保全にかかわる活動の推進	
農業等経営のための利子補給	
農業技術センター土壌食味分析	
農産加工施設設備更新・施設整備基金設置	
農業気象システム整備	
大区画ほ場等の整備	
かんがい排水の整備	
共栄近文地区国営かんがい排水事業	
繰上償還	
林 業	
町有林、民有林整備など	
商工業	
商工会への支援、中小企業への特別融資等助成等	
地場産業連携支援事業	
雇用機会創出事業	

■は新規・拡充事業

断的経営安定対策」を中心に、担い手への施策の集中化、重点化など、新たな政策への転換が図られることとなります。農業者の主体性を基本に、関係機関、団体、町が一丸となつて、小規模農家も含めた多様な担い手が

支える地域農業の形成をめざしてまいります。農業者自らが考え行動する地域主体の力強い農業を確立するため、「地域農業推進会議」を母体に、地域の合意による農地利用調整や生産体制の整備などをめざす諸事業が展開されています。これらの活動を「中山間地域等直接支払制度」とも連動しながら推進支援するとともに、町独自の「みんなで創る地

域農業交付金制度」を継続し、地域農業課題の解決に努力してまいります。また、昨年度の北斗地区での実験事業を踏まえ、新たに全町規模で「農地・水・環境保全向上対策事業」に取り組み、農地および環境保全に視点を置いた地域による自主的な共同活動を支援してまいります。

重要な課題であり、「売れる米づくり対策事業」などに取り組んでまいります。平成9年度に着手した土地改良事業は、昨年度までに6地区の事業が完了し、「鷹栖西地区」、「中央地区」につきましても、平成19年度をもって完了の見込みとなりました。このほか継続中の「たいせつ西地区」におけるほ場整備事業、「近文第2支線地区かんがい排水整備事業」などによる生産基盤の整備を推進してまいります。

また、「共栄近文地区国営かんがい排水事業償還金」につきましては、後年度の金利負担の軽減を図るため、国の財源補てんのある地方債を活用し繰上償還することといたしました。

環境に配慮し安全な

◀とれたて朝市



農産物の生産を推進するため、クリーン農業推進団体による減農薬栽培などの実践を推進するとともに、稲ワラ収集に取り組む「農村環境等保全事業」を継続してまいります。

「新規就農者確保対策事業」、「農業後継者組織活動支援事業」を通じて、新規就農者、農業後継者の受け入れや研修など、多岐にわたる支援を講じて、担い手の育成確保に努めてまいります。また、生産者と消費者との結びつきを強め「地産地消」を推進す

るため、「体験農園」や「農産物直売所」の支援をはじめ、「女性・担い手グループによる地域活動」などの自主的な活動に対する支援を継続してまいります。

農産加工活動の拠点として定着している農産加工センター「四季の里」は、使用料を改定するとともに、新たに「施設整備基金」を設置し、将来の施設改修や設備更新の財源として使用料の一部を積み立てることとしました。

地球温暖化や災害防止など、森林の持つ公益的・多面的な機能を維持するため、町有林、民有林の育成や適正な管理に努めるとともに、「森林整備地域活動支援交付金事業」により、計画的な森林施業の推進を図ってまいります。

商工業振興を図るため、鷹栖町商工会と連携しながら商工業者の設備投資や経営安定を支援してまいります。

また、農業・農村資源を活用した地場産品の開発、販売など、産業界連携による産消協働の取り組みを「地域振興補助金」の枠を拡大して推進してまいります。

町内における働く場の確保は重要な課題であり、町内立地企業に対する雇用促進の働きかけを進めます。また、企業誘致の受け皿となる鷹栖工業団地の拡張については、企業の立地動向を見定めながらの判断になります。また、見通しが立った段階で迅速な対応ができるよう、開発にかかる法手続きの調査などの準備事務を進めてまいります。

## (2)ふれあいと安心のまちづくり

子どもやお年寄り、障がいのある方など、だれもが健康で生きがいをもち、安心して暮らせるまちづくりに向けて、保健・医療・福祉施策の連携と充実が重要です。

国や北海道が進める歳出削減は、福祉・医療などの社会保障分野にも及び、地方に配分される財源の削減により、サービス内容の縮小や受益者負担の増加などの傾向が現実にな

つています。

このような中で、少子高齢化や核家族化に対応し、人にやさしくふれあいのある地域社会の実現のためには、町民のみなさんと町が協力し合いながら、鷹栖町の地域特性に合った「生涯元気」づくりの施策を組み立て、取り組んでいく必要があると考えます。

若い世代の転入により子どもたちの数も増加するという喜ばしい状況にあつて、「子どもたちを健やかに産み育てることができるとまち」をめざし、子育て環境を一層充実させるまちづくりに努めてまいります。

「保育環境のあり方」について、保護者のみなさんと検討を重ねてきた結果、保育園の施設は、鷹栖保育園を改築し整備することとし、平成20年度の着



▶鷹栖小三世代交流夏祭り

ふれあいと安心のまちづくり

地域福祉
児童手当の支給
戦没者慰霊碑塔屋部修理
健康遊浴室水中運動教室の開催
社会福祉協議会の支援など
児童・母子・父子福祉
鷹栖保育園の改築（実施設計）
保育園の運営（3人目の入園無料化）
子育てセンターの運営
放課後児童クラブへの支援など
障がい者福祉
障がい者自立支援対策臨時特例交付金による特別対策事業
地域自立支援協議会運営事業
居宅生活支援・施設訓練等支援など
高齢者福祉
介護予防教室の開催
老人会の活動支援
安心すまい住宅補助事業
介護保険事業の運営
保健
妊産婦新生児家庭訪問
生涯元気事業（一次予防対策）の推進
総合健康診査など
医療
精神障がい者医療費助成
乳幼児医療費の助成など

■は新規・拡充事業

工をめざし、今年度「実施設計」を行います。また、同一世帯から保育園や幼稚園を同時に利用している場合、「3人目からの保育料を無料化」する制度を導入いたします。

子育てボランティアのみなさんに活躍いただきながら運営している「子育てセンター」を、鷹栖・北野両地区で継続して開設します。また、NPO法人が運営する放課後児童

クラブ、北野地区の「カンタラモッチ」、鷹栖地区の「なんたらモッチ」の活動支援を継続します。さらに、利用者の増加に対応して鷹栖地区における定員拡大を支援してまいります。

お年寄りの生きがいづくりの場であり、友愛活動など地域での福祉活動も担う老人会の自主的な活動を引き続き支援するほか、町民主体のボランティア活

動の中心的な役割を担っている社会福祉協議会の活動の充実を図り、地域で互いに支え合うまちづくりを推進してまいります。

高齢者や障がい者が自宅で安心して暮らせる



▶児童クラブ「カンタラモッチ」恒例、流しジュース

る環境づくりのため、住宅改造を助成する「安心すまい住宅補助事業」をはじめ、「配食サービス」、「除雪サービス」などの高齢者在宅生活支援事業を引き続き進めてまいります。

平成18年度に設置した「地域包括支援センター」が中心となり、機能維持や認知症の早期発見など、「生涯元気」をめざす介護予防の取り組みを推進してまいります。

障がい者の福祉サービスは、平成18年度から「障害者自立支援法」に基づく新たな制度に移行しましたが、昨年度策定した「障がい福祉計画」をもとに、関係機関などと連携した相談や、利用者への支援などを通じて、地域で安心して生活できる環境づくりに努めてまいります。

健康づくりの分野では、早期発見、早期治療を目的とした総合健康診査をはじめとする各種の保健事業に加えて、生活習慣病や要介護状態の予防などの一次予防に重点を置いた「健康寿命」を延ばす取り組みを引き続き進めてまいります。

健康診断結果を活用しその改善をねらいとした「生活習慣病予防モデル事業」などの事業を拡充し、町、教育委員会、社会福祉協議会が一体となつて展開してまいります。

北海道医療給付事業制度に基づく「重度心身障がい者医療費」、「ひとり親家庭等医療費」、町単独の「精神障がい者医療費」などの助成を継続してまいります。「老人医療給付事業」は北海道に合わせ、平成20年3月に廃止する予定です。な

◀ 廃食用油用エンジン搭載



お、「乳幼児医療費」は子育て支援の一環として全額助成を継続いたします。

また、平成20年4月から、「後期高齢者医療制度」が全道単位の広域連合方式で開始されることにともない、今年度は事務的な準備を進めてまいります。

(3) ゆとりとuringおいのある生活環境づくり

地球温暖化や環境破壊などが深刻な社会問題になってきている今日、環境問題を自分たちの視点から考え、行動す

ることが必要です。豊かな自然、美しい農村景観など、かけがえない鷹栖町の財産を守り、次の世代に引き継ぐために、環境との調和に配慮しながら、uringおいのある快適な暮らしの空間づくりを進めてまいります。

「鷹栖町環境基本計画」に基づき、また農業者のみなさんによる農村環境保全の取り組みとも連携を図りながら、ごみの減量とりサ

イクルの推進など、地域ぐるみの運動を推進してまいります。

「ごみ処理施設につきまして」は、「循環型社会形成推進地域計画」に基づき、平成17年度から計画的な整備を進めています。平成19年度は「生ごみたい肥化施設」を整備するほか、2年間の継続事業として、「一般廃棄物最終処分場」の実設計および建設工事に着手いたします。

家庭系の燃やせるごみは旭川市に焼却処理を委託しております。町内で処理する他のごみも含めて、処理コストの削減のために

「し尿および浄化槽」は、排出ごみの抑制が課題になります。「ごみ減量推進懇談会」での検討を続けながら、町民のみなさんのご協力をお願いし、ごみの減量・分別・リサイクルの一層の推進を図ってまいります。

ゆとりとuringおいのある生活環境づくり

環境保全・環境衛生・道路交通網
合併処理浄化槽設置の支援
北野第1排水路整備
北星川河岸整備事業
町道の改良舗装事業(8線・11線道路ほか)
オーバーレイなど町道の補修
融雪槽の設置助成
上・下水道
水道共同施設建設事業
下水道鷹栖中継ポンプ場整備
ごみ対策
生ごみ堆肥化施設整備事業
最終処分場整備事業
家庭ごみの収集・運搬など
公共交通
町営バスの運行など
住宅・公園・広場・緑地
定住促進住宅建設助成事業
公営住宅火災警報器設置事業
公園施設(遊具等)の整備
パレットヒルズの整備
救急・消防
救急救命資器材整備など
防災・防犯
地域防災計画の見直し及び体制整備
防犯パトロールの実施など

■は新規・拡充事業

「し尿および浄化槽

汚泥の処理」事業では、処理・運搬の委託料が大幅に引き上げられます。受益者負担となる「処理手数料」は据え置くこととしましたが、次年度以降については見直しが必要になると見込まれます。また、「家庭系ごみの有料化」や「事業系ごみの改定」など、ごみ処理手数料の見直しも課題になっています。これら各手数料の改定については、町民のみなさんとも相談しながら検討を進め、行財政改革の中で取り組む他の使用料・手数料などの見直しとの整合性を図りながら判断してまいります。

町道の整備事業につきましては、数多くのご要望をいただいておりますが、維持補修も含め優先度を考慮しつつ計画的に整備を進め、生活の安全性や快



適性の確保に努めてまいります。

冬期間の安全な交通確保と快適な生活環境を守るため、効率的な除排雪を行うとともに、「融雪槽等設置助成事業」を継続して実施いたします。

「北野メロディー団地公園」、「そよかぜ公園」などの遊具の更新や施設の改修・整備を行い、安心して遊び憩える地域の公園づくりに努めてまいります。

「パレットヒルズ」は町民の憩いの杜として「育てる会」を中心に、多くのみなさんのご協力をいただきながら

ら地道な整備に取り組んでいきます。今後も桜の植樹など息の長い活動を継続するとともに、整備・管理の財源確保と利用者の拡大を目的に、「育てる会と連携し、2カ年計画で「パークゴルフ場」の整備を進めてまいります。

北野地区の住宅団地「シンフォニータワー」は好調な販売状況にあり、転入者の人口が500人を超える事業効果を示しています。さらなる定住者の確保のため、様々な人たちが住まいを構えることができる町をめざしてまいります。

今後の公営住宅の整備や宅地造成のあり方を検討するほか、住宅に対する多様な要求や、対象となる年齢層などを考慮し、総合的な住宅環境の整備を図ってまいります。その

一環として、賃貸住宅入居希望者のニーズに応え、民間アパートの建設を支援する「定住促進住宅建設助成事業」を新たに取組みます。

見直し作業を進めてきました「地域防災計画」は、北海道や関係機関等との協議を行い、平成19年度に策定の見込みとなりました。安全で安心して暮らせるまちづくりを地域ぐるみで考え、万一の災害時に備える体制

づくりに努めてまいります。

#### (4) 新たな時代をひらく人・地域づくり

多彩な個性や能力を備えた人の力、主体的に行動する地域の力が、心豊かでいきいきとしたまちを創る原動力であると考えます。未来を拓く子どもたちがたくましく伸びやかに成長できる環境づくりや、地域の人たちによる住民自治をめざした地域づくりの取り

組みが大切です。

個性を生かしながら、創造性や豊かな心をもった子どもたちを育むため、教育委員会と連携し、地域と一体となった教育の振興に努めてまいります。また、「鷹栖小学校の耐震診断」や「鷹栖小学校屋外遊具の整備」など、学校教育施設の充実を図ってまいります。

学校関係者や地域のみなさんのご協力をい

### 新たな時代をひらく人・地域づくり

地域活動・町民参加・人材育成
熱夏フェスタへの支援
広報たかす等の発行、ホームページ運営
まちづくり懇談会、まちづくり出前講座
国内外友好交流の推進
小中学校教育
鷹栖小学校耐震診断
鷹栖小学校屋外遊具更新
21世紀の学校づくり推進事業など
幼稚園・高校・養護学校
幼稚園教育推進事業
幼稚園就園費補助
鷹栖高校支援 (3級ヘルパー養成事業支援) など
社会教育
北斗地区公民館屋根改修
老人大学の開設、通学合宿開催など
地域文化
図書コーナーの充実
メロディーホールでの文化事業推進など
スポーツ・レクリエーション
町民球場の改修
丸山パークゴルフ場の運営など

■は新規・拡充事業



ただきながら取り組んでいる「避難・連絡所」、「防犯パトロール」、「声かけ運動、あいさつ運動」など、地域ぐるみで子どもたちを守り、育てる運動を引き続き推進し、安全なまちづくりに努めてまいります。



◀防犯パトロール

町内の各種教育機関との連携を深め、地域に根ざし充実した活動ができる教育環境づくりを進めるため、「幼稚園教育推進事業」や「鷹栖高校教育支援」などに取り組んでまいります。

また、「鷹栖高等学校」の存続は町の重要な課題と受け止め、「存続を求める会」と連携し、高校再編問題への対応にあたってまいります。

公民館や文化・体育団体などの自主的な活動を支援するとともに、子育て支援や「生

涯元気づくり」施策と連携した生涯学習、スポーツ活動の推進を図ってまいります。

自立するまちづくりの前提となる「協働のまちづくり」を進めるためには、「情報の共有と対話」が重要であると考えます。「広報たかす」、「私たちのまちづくり」などによる町の予算や施策の情報提供を継続してまいります。

町民のみなさんと町職員とが膝を交え、まちづくりの具体的な課題を一緒に話し合い、考える場として「まち

づくり出前講座」も積極的に開催してまいります。

また、「地域振興補助金」などを活用しながら、地域や団体による自主的なまちづくり活動を支援してまいります。

(5) ともにつくる自主自立のまち

国の財政運営方針では、5年後の「基礎的財政収支（プライマリー・バランス）」の黒

字化をめざし、「歳入歳入一体改革」として大幅な歳出削減が示され、地方の財政環境は一段と厳しくなることが確実な状況にあります。

また、「地方分権改革」の推進にともない、地方自治体は自らの判断と責任による行財政運営が求められています。さらに、平成19年度からの「新型地方交付税」では、地方の努力が反映される仕組みが導入されるな

ど、あらゆる面で市町村のやる気、力量が試される流れとなっています。

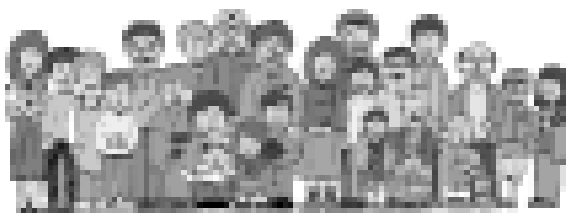
自主・自立のまちづくりを進めるために、「第6次鷹栖町総合振興計画」の基本理念である「協働と共創」の

考え方を視点に、一人ひとりの町民のみなさん、地域、行政がパートナーとして力を合わせ、知恵や力を出し合い行動する「協働のまちづくり」の考え方を意識した行財政運営に努めてまいります。

自立のための「協働のまち」を創る

行政
上川中央部8町広域連携事業
旧農業倉庫活用事業
鷹栖北成簡易郵便局開設運営事業
庁舎設備改修事業
庁内OA化推進事業
職員研修の実施
行財政改革の推進

■は新規・拡充事業



行財政改革の取り組みとして、人件費や管理的経費の削減などにより簡素で効率的な行政の実現に努めるとともに、事業の廃止や縮小、受益者負担の増加など、町民のみなさんに直接影響する事業の見直しを進めてきました。今後も「行財政改

革大綱」に基づく改革を継続して推進いたします。

公共施設の管理運営のあり方につきましても、地域のみなさんとの議論を深め方向性を定めてまいります。あわせて、各種使用料などについても、経費節減の工夫や受益者負担全体のバランスを考慮しながら見直しを進めてまいります。

町の行政事務の効率化、迅速化などのため、「庁内OAシステムの更新」を計画的に進めてまいります。また、「町税等の納期」を見直し、納税者のみなさんが納入しやすい納期設定や納入回数を増やすなどの改定を行います。

北成地区における民間の簡易郵便局の閉鎖にともない、地域のみなさんとも相談の結果、鷹栖町が受託者と

◀お客さま窓口



なり「簡易郵便局」を開設し、運営することといたしました。

合併新法に基づき昨年北海道が策定した「市町村合併構想」の中で、上川管内中央部の1市8町による合併の組み合わせが示されましたが、現在、各市町とも合併ではなく、事務事業の広域化などを図りながら自立をめざす方針としています。

事務の連携や共同処理の具体的な検討組織として、8町による

「広域連携検討会議」を設置いたしました。

地方分権への対応や事務の効率化などをめざし、現在検討中の税金の徴収事務や消防・防災事務はもとより、広範な分野での広域化についての検討を進めることとしています。

合併問題にとどまらず、道州制特区制度、権限移譲、支庁制度改革など、地方制度の改革に関する課題につきましても、財政問題も含めて、不透明な部分も多い現状ですが、今後のまちづくりを左右する重要な課題であり、国や北海道の動静などを注視しながら、町民にとつて最良のまちづくりのあり方を見極めていく必要があると考えています。

以上、平成19年度のまちづくりについての基本的な考え方を申し上げます。

### 3 むすび

国の歳出削減や地方分権改革などによる影響につきましては、数

年来の行財政改革の取り組みを通じて、町民のみなさんにもサービスの見直しや負担の増加といった「痛み」を共有していただいております。

その一方で、「協働のまちづくり」の考え方に對する理解も徐々に浸透し、新たな視点や発想による町民のみなさんのご努力によつて、住民参加型のまちづくりが少しずつ始まっているという確かな手ごたえを感じております。

身近なことから始める小さな試みや試行錯誤の積み重ねが、まちづくりの大きな改革となり、ふるさと“たかす”の輝かしい未来が

見えてくるものと確信しております。

私たちは今、新しいまちづくりの創造に向かって、発展の途上にあるという前向きな姿勢で、「身の丈にあつたまちづくり」、「みんなで頑張る協働のまちづくり」の確立をめざし、町民のみなさんと力を合わせて挑戦してまいりたいと決意を新たにしています。

町議会議員並びに町民のみなさんのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げ、町政の執行方針といたします。



# 平成19年度 教育行政執行方針

## 1 はじめに

平成19年第1回鷹栖町議会定例会の開会にあたり教育行政の執行に関する方針を申し上げ、町議会議員並びに町民のみなさんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

近年、本町を取り巻く社会情勢は、国際化、情報化の進展や少子高齢化の進行、さらには経済環境の変化、価値観の多様化など、かつてないスピードで変貌をとげており、教育においてもこれらを背景に、新しい時代に対応した教育の内容及システムを求める改革が進められています。教育委員会といたしましては、町民のみなさんのご理解とご協力をいただきながら、多くの方々の主体的参加や関係機関・団体等の

連携により、次代のふるさとを築く子どもたちの育成をはじめ、教育・文化・スポーツ活動を積極的に推進しておりますが、より一層、時代の変化に対応しつつ、ニーズに即した教育活動を展開してまい

る所存であります。鷹栖の次代を担う子どもたちが、将来に夢と希望をもって楽しくいきいきと学び、心身ともに健やかに成長することは、みんなの願いです。

全国的に「いじめ」を原因とした自殺や「虐待」など、子どもたちが犠牲となる痛ましい事件事故が多発していることは、誠に残念なことであり、安全・安心な学校づくりや地域づくりが急務となっております。

このため、「社会の

中で子どもを健やかに育てる」との認識に立ち、学校や家庭、地域が一体となって、「心の教育」を重視した子どもたちの学ぶ環境づくりに努めてまいります。

また、子どもたちの持つ能力を引き出しながら、豊かな心と健やかな体、確かな学力を身に付けさせ、強く「生きる力」を持つた人間性を形成していくことが重要であり、教職員をはじめすべての教育関係者、保護者、地域の方々と力を合わせて取り組んでまいります。

明るく楽しく学び、心豊かに暮らしていくための教養、文化、スポーツなどを「いつでも、どこでも、誰もが」学び続けることができ、その成果が、地域社会のなかで生かされる生涯学習社会の充実に努めてまいります。



たかすずみ山幼稚園新園舎落成式

町民のみなさんが、健康で生涯にわたって学び続けることができよう、健康づくりとの連携を図るとともに、ふるさと鷹栖の自然や文化、地域の特色を生かした多様な学習機会の提供など、「第6次鷹栖町総合振興計画」のテーマである「いきいきとした地域や人を育む町づくり」を基本に、諸施策の展開に努めてまいります。

以上の考え方を基本に、平成19年度の主要施策を次のように推進してまいります。

### 3 学校教育

はじめに、学校教育について申し上げます。

学校教育は、児童生徒に基礎・基本を踏まえた「確かな学力」と「生きる力」を身に付けさせ、自ら考え、自ら行動できる資質を養うとともに、生命を大切にする心、思いやりの心、感動する心など、健全な心身を育てる場ではなくてはなりません。

また、学校という共同生活を通じて、コミュニケーション能力を培い、自立した人間形成の確立をめざす使命があります。

このため、子ども一人ひとりの個性と能力を最大限に伸ばし、生涯にわたって生きる力を育むことを基本に、子どもたちが安心して学べる学校づくり、信頼される学校経営を教

育関係者の連携により進めてまいります。

また、昨年末には教育基本法が改正されるなど、学校を取り巻く環境は大きく変わろうとしています。鷹栖の教育の現状を把握し、教育課程を確かめながら、家庭や地域と連携を深め、たくましく豊かな人を育ててまいります。

そのために各学校が開かれた特色ある学校を目指した取り組みを実践しており、21世紀の学校づくり推進事業を中心に、学校経営・運営基盤の強化や保護者との連携を図る活動、子どもたちの心と身体の健康づくりや生活指導など教育環境の整備、教職員の研修・研鑽や教育研究活動に対して継続した支援を行い、小中学校3校の結び付

きを強め、学習環境の充実に努めてまいります。

多感で心身ともに著しく成長する小中学生時代は、学校生活や家庭生活において不安や悩みが生じやすいものです。いじめや不登校など、生涯にわたり心の傷を負わないように教育相談員を配置し対応していますが、児童生徒の変化を早期にとらえて的確に支援できるように、学校や保護者との連携を深め、心の



鷹栖高校花壇整備

ふれあいによる相互信頼のもと、教育相談体制の一層の充実に努めてまいります。

子どもたちの安全・安心を地域ぐるみで守り育てていくために、

防犯協議会や生徒指導連絡協議会、保護者が一体となり、町内会や各団体の協力をいただきながら「避難・連絡所」の設置、「防犯パトロール」の継続実施など、全町で防犯意識を高めるとともに抑止力を推進し、子どもたちの安全確保への態勢づくりに取り組んでまいります。

各学校と連携して準備を進めてまいりました特別支援教育が、4月からスタートいたします。

#### 地域と父母と学校がつなぎあい 子どもたちに豊かな心とたくましい体を育むために

##### 個性を伸ばす多様な教育の推進

- 地域教材を活用した学校の個性化の推進（特色ある学校づくり、総合学習の推進、地域教材の活用）
- 国際交流理解教育の推進
- 特別支援教育活動の推進など

##### 安全で快適な教育環境づくり

- 鷹栖小学校屋外遊具の設置
- 鷹栖小学校耐震診断の実施
- 食育指導の推進
- 子ども110番（避難連絡所）設置の推進
- 各小中学校施設維持管理・修繕
- 安全な給食の提供と地産地消の推進
- 児童生徒健康診断等の実施
- 児童生徒と保育園児の混乗運行など

##### よりよい教育を目指して

- 幼稚園教育推進事業支援
- 鷹栖高校の存続を求める会活動支援
- 生徒指導連絡協議会、学校保健会の支援
- P T A 活動（P T A 連合会）の支援
- 遠距離通学児童生徒等の通学費援助
- 要保護及び準要保護児童生徒就学援助
- 私立幼稚園就園奨励費援助
- 21世紀の学校づくり推進事業の支援
- 鷹栖高校教育振興事業支援
- 教育相談体制の充実など

■は新規・拡充事業



鷹栖小学校稲刈り

ます。特殊学級は特別支援学級として位置付け、通常学級との一層の連携を図り、障がいのある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や、必要な支援が受けられるような環境整備を進めてまいります。また、本年度新たに鷹栖中学校に特別支援学級を開設し、教育の充実を図ります。

子どもたちが、国際感覚と行動力を身に付けることは重要であり、

町の国際交流アシスタントの活用を図りながら、自国の文化に誇りを持ち、外国の文化を理解するとともに、外国語によるコミュニケーション能力を育成してまいります。

教育環境の整備について、鷹栖小学校に安全な遊具を設置するほか、学校施設の維持補修や管理は、破損の程度や緊急性を考慮しながら、計画的に取り組めます。また、老朽化の著しい鷹栖中学校の教職員住宅2棟については、解体撤去を行います。

学校給食については、引き続き鷹栖町農業経営者同友会の協力をいただき、地場産の野菜を食材に取り入れ、新鮮で栄養バランスの取れた給食を提供してまいります。

また、本年4月、鷹栖小学校に栄養教諭が

配置される予定ですが、児童生徒への栄養指導のほか、「食」に関する正しい知識と望ましい習慣を身に付けさせるため、家庭・学校・給食センターとの連携を図りながら、「食育」指導の推進に努めてまいります。

中央・北斗・北成地区児童生徒の登下校や鷹栖保育園の園児混乗、学校行事・部活動等にスクールバスを継続運行するとともに、市民の各種研修活動の支援に社会教育車を運行し、学習環境の充実を図ってまいります。

現代社会においては、集団活動の基盤となる幼児教育への期待が大きくなっております。このことから、町内の幼児教育の一端を担っているたかす円山幼稚園において、安定的で質の高い幼児教育が受

けられるように、教職員の資質向上を図る研修に対して支援を行うてまいります。

また、幼稚園・保育園と小学校との円滑なつながりを図るため、幼・保・小の連携を促進してまいります。

鷹栖高等学校は、自然科学教室の開設やボランティア活動などを通じて、地域に根ざした学校運営が展開されており、訪問介護員養

成講座は「魅力ある学校づくり」として成果を上げています。町内唯一の高等学校として、より一層の充実を図るため継続支援してまいります。

また、昨年設立されました「鷹栖高校の存続を求める会」に支援を行うとともに、高校再編については、北海道教育委員会の動向を把握しながら、各機関と連携を図り適切に対応してまいります。

### 3 社会教育

つぎに、社会教育について申し上げます。

生涯学習では、成長の段階に応じた自然体験や社会体験、文化、伝統などに関わりながら、生命を大切にし、他人を思いやる心、美しいものに感動する心、公正さを重んじる心な

ど社会生活を営むうえで必要なことを学び続けることが大切です。

幼児・学童期から高齢者に至るまで多様な学習ニーズに応えるべく、必要な情報の提供や学習環境の整備を「協働・共創」の理念に基づき関係機関や団体の協力を得ながら進

健全な心身を育み 心豊かに学ぶ  
生涯学習社会を目指して

生き生き学ぶ環境づくり
生涯学習指導員の配置
老人大学・大学院の開催
女性サロンスクールの開催
生涯学習推進団体への支援
公民館活動の支援
青少年地域活動の援助
食育実践講座ほか各種体験教室の開催
5 公民館連携事業の支援 など
ふるさと意識を育てる文化活動
郷土資料館の運営
文化財審議会の活動
文化財の保存継承
いきいきステージ創作推進事業
メロディーホール環境整備
町民文化祭の支援
読書環境の整備
文化団体の育成援助 など

めてまいります。社会環境の急激な変化は、子どもたちの生活形態にも大きな変容をもたらし、多感な時期に自己を見つめ、人としてのあり方や生き方を考える機会を見失いがちになってきているため、子どもたちにゆとりを与え、豊かな人間性など「生きる力」を育てることが強く求められています。

とは家庭で培われますが、核家族化が進むなか、祖父母などから教わった子育て経験や、道徳心などが世代間で受け継がれにくい状況にあるため、家庭、学校、地域社会がそれぞれの役割を果たし、協力しながら次代を担う子供たちを育てていかなければなりません。地域活動の拠点である公民館は、「学び合う場」「集いの場」「仲間づくりの場」として位置づけられ、活発に

活動を展開してきましたが、社会情勢の急激な変化のなかで、公民館の管理運営体制や活動のあり方は、見直しを迫られています。公民館が真に「地域住民の城」として有効に活用されるように、地域や公民館関係者と十分に話し合い、指定管理者制度も視野に入れながら新たな方向性を見い出せるよう努めてまいります。

公民館の環境整備については、昨年の強風で破損した北斗地区公民館の屋根改修を行うほか、計画的に整備を行ってまいります。



老人大学学園祭

現在は、子どもたちが自然体験や世代間交流を通して、社会性を身に付ける機会が少なくなってきました。このため、「学力」と「社会性」のバランスのとれた経験が重要となるため、「食育実践講座」「各種体験教室」「通学合宿」「サマーカーンプ」事業などを、さまざまなボランティアの協力を得ながら行うほか、子どもたちの安全な居場所づくりを、学校や公民館、支援団体などと連携し実施してまいります。

乳幼児と保護者が「絵本」を通してふれあい、学び合う「ブックスタート」は、ボランティアなどの協力のもとに継続し、家庭教育活動や子育てネットワークづくりを推進してまいります。

また、変化する社会に対応できる知識や技能を身に付けるほか、

小学生との交流学习や地域学習力の推進に積極的に取り組む「老人大学」を継続開設していくほか、自主運営のよさを生かしながらさまざまな事業展開がされている「老人大学院」「女性サロンスクール」の積極的な活動を支援してまいります。

文化活動は、人々に感動や生きる喜びをもたらし、充実した豊かな人生の活力となります。このことから、芸術文化に接する機会として、小学生向け「ちびっこフュージョン」事業やメロディーホール主催事業により、さまざまな鑑賞機会を提供してまいります。

町民のみなさんが主催する公演の実施を、「いきいきステージ創作推進事業」により支援していくとともに、地域のみなさんがメロディーホールに気軽に



ジョギングフェスティバル

足を運べるような取り組みを進めてまいりません。また、経年劣化したホール設備の更新を計画的に進めます。

文化財については、開拓の歴史から近代文化まで先人の築いてきた文化の足跡を風化させることなく、文化・歴史伝統などに関わる学習やふれあう機会の提供も含め、保存伝承に努めるとともに、有形無形の文化財の保護と活用を継続してまいります。

体育・スポーツは、町民だれもが健康で活力ある生活を持続していくために、各自の体力や能力にあったスポ

ーツを楽しみ、心の交流も深められるような地域スポーツの定着や普及拡大が必要です。

このため、体育指導委員会や体育協会をはじめとする関係団体と連携し、「歩く走る運動」「生命の貯蓄体操」の普及強化、体育館を老人会や高校生以下に年間を通して開放時間を設けるなど、年代に応じた「生涯元気」の取り組みを進めてまいります。

町のスポーツイベントとして定着してきました「歩くスキーフェスティバル」「ジョギングフェスティバル」は子どもたちの活躍する場でもあり、町内外のみなさんの交流の場となるように継続開催してまいります。

また、愛好者が増加しているパークゴルフの推進を図るため、8月にB&G財団と共催

して「全国パークゴルフオープン大会」を、たかす丸山パークゴルフ場などで開催し、町内スポーツの一層の普及と健康づくりのまち鷹栖町のPRを図ってまいります。

スポーツ少年団活動は指導者の努力もあり、全国大会で入賞するなど、すばらしい活躍をしています。子どもたちがいつでも、どこでも、安心して活動できる場の提供に努めるとともに、少年団活動、

各種大会への支援を充実させてまいります。施設整備では、町民球場の改修整備を継続するほか、総合グラウンド周辺の樹木剪定など環境整備を進めてまいります。

また、昨年、総合体育館に利用者の安全・安心面を考慮配備したAED（自動体外式除細動器）を、海洋センターにも配備いたしました。

健全な心身を育み 心豊かに学ぶ生涯学習社会を目指して

スポーツの生活化を目指して
自動体外式除細動器の整備 (海洋センターに追加配備)
B & G杯全国パークゴルフオープン大会の開催
球場改修 (ダッグアウト及び内野フェンス)
小中学校開放事業
体育館開放事業(小中高生、老人会)
ジョギングフェスティバル等の開催
地域レク・スポ活動支援
海洋クラブの活動及び大会派遣
体育団体の育成支援
スポーツ活動の推進
水とあそぼう教室の開催
各体育施設の管理運営 など

■は新規・拡充事業

す。

体育施設の管理運営については、たかす丸山パークゴルフ場に指定管理者制度を導入し管理経費の節減に努めています。また、体育館等につきましても管理のあり方を検討してまいります。

町民のみなさんとともに、本町の教育のより一層の振興と発展に全力をあげてまいります。町議会議員並びに町民のみなさんのご支援とご協力を心からお願い申し上げます。教育行政執行方針といたします。

以上、平成19年度の教育行政の執行に関する方針を申し上げます。

教育委員会といたしましては、教育を取り巻く環境の変化や大きな潮流を的確にとらえ、



歩くスキーフェスティバル



# クローズアップ

## 今春の起業目指し腕磨く 未来ある畳職人28歳

近年、団塊の世代の大量退職や少子高齢化で若者の技能離れも進む中、技能の継承と現場力の維持が危ぶまれています。そのような「ものづくり」の現場で今後の活躍が期待される若い職人に贈られる北海道若年優秀技能者知事賞。今年度この賞を受けた12人の一人、畳職人の永山喜一さんをご紹介します。

永山さんは現在、奥さんと子ども3人暮らし。一昨年の10月に縁あって旭川市から鷹栖町へ引っ越ししてきました。鷹栖地区児童クラブ「なんたらもつち」の

目の前にある建物が住居兼職場です。永山さんは16歳のときに旭川市内の親類が開いている畳屋でアルバイトを始め、現在に至るまでの13年間、畳づくり一筋で腕を磨いてきました。畳職人になった理由を「畳づくりは簡単そうで、奥が深い」と永山さんは話しています。畳は一般に床材を畳表（ござ）で包んだもので、現在は主に防音、防虫、断熱に優れた床材として使われています。

畳とひと言っても外見もデザインや大きさ、畳縁の柄、厚さに至るまでさまざまなものがあり、最近縁のない正方形の「琉球畳」が人気だそうです。旭川にも畳職人、特に若い職人は数少なく、琉球畳のように手間がかかるものや特殊な加工を要する畳の多くは永山さんが引き受けます。永山さんは「人ができないことや、難しいといわれていることは特に何とかしてやり遂げたいと燃えま



北海道若年優秀技能者知事賞受賞  
畳職人

なが やま よし かず  
**永山 喜一** さん

(「畳工房」南1条2丁目 ☎87-5611)

すね」と人懐っこい笑顔で話しています。若い人にはフロリングのほうが好まれる傾向があり、最近建てられた新築の家では和室のない家も多いというのが現状です。それでも、畳を入れてくれたお客さんが「やっぱり畳はいね」と言ってくれたときがうれしいと話す永山さん。畳づくりに一段と熱が入ります。

店は名前も考え抜いた末、最近「畳工房」に固まりました。「不安なこともあるけれど、地域に根付いた畳職人として畳の良さを伝えていきたい。最近は技術も進み、お茶がらや竹炭が入った畳など、どんどん新しいものも出てきています。そういった機能性の高い畳から傷んだ畳の張替えまで幅広く対応しているので、気軽に相談してほしい」と永山さんは話しています。



畳は落ち着いた雰囲気を出すだけでなく、部屋の湿度を調節し、部屋を快適な空間にします。皆さんも畳のある生活はいかがですか。



# 親子と PEACE

息子と学童保育と、そして私



佐藤 善人さん  
 善人さん  
 聖人さん  
 蔵人さん  
 (北野東4条1丁目)

鷹栖町に来て、はや15年が過ぎようとしています。今年、長男は中学3年生、次男は小学2年生。子どもたちと日々接していると、時の経つのがあっという間です。

そんな兄弟にも一つの大きな共通点があります。それが児童クラブ「カンタラモッチ」の存在です。「学童保育って？」私には、当時あまり縁のないものと考えていました。それが8年以上の付き合いになるのは。私なりに、学童保育について調べてみました。

共働きの家庭、母子家庭、父子家庭の小学校児童に対して、授業の終了後に施設などを利用して適切な遊びおよび生活の場を与える。要約するとそのように解釈できたのですが、私が見る鷹栖にある学童保育は、子どもたちと指導員はもちろん、その中には「親

も関わっているのです。キャンプ、登山、スキー、お泊まり会…親たちも一生懸命活動しているんです。

特に父親の存在は、時として子どもたちの目にはいつも以上に頼もしく見え、また自慢にもなる。決して百点満点のオヤジじゃないけど、何か一つでも自分自身に身に付けて将来の役に立ててほしい。また一つ言える事、この場所は子どもの成長する場だけじゃなく、大人も何時か忘れかけていたことを思い出させてくれる、そして時として、大人も成長させてくれる場所。私たち親子も成長させてくれる場所です。

これからますます、子どもたちと色んな分野で関わって、共に成長していこうと思います。

# 天使の寝息

～ボランティアの切っ掛け～



加賀 洋子さん  
 (北野東5条1丁目)

私には、3歳と5歳の男の子の孫がいます。2人の孫からたくさん元気もらい、今の自分がいま。5年前病気がわかり、すぐに手術をしました。その後2年間くらい元気がない時期がありましたが、孫の成長と一緒に元気になっていきました。

平成17年に3級ヘルパーの講座を受けたのを切っ掛けに、子育てボランティアのお話がありました。「鷹栖子育てセンター」です。私も娘から孫の世話をお願いされることがあり、町外から引越して来て「おばあちゃん」がいないお母さんのために、少しでも子育ての協力をしたいと思いました。それ以来、月1回くらいセンターに通っています。

お母さんと子どもさんと一緒にセンターに来て、お友だちや地域

のお母さんが子どもを遊ばせながら、楽しく笑いながら話している姿を見てみると、ホッとします。お母さんたちは、朝、家を出てくるまで大変だと思えます。子どもさんの身支度、自分の支度をし、子どもを背負いベビーカーを押して、たくさんのお母さんたちがセンターに集まってきます。

この子どもさんたちが健康で元気に育ってくれることを願っています。私も主人・子ども・孫たちを大切に思い、元気で頑張りたいと思います。

ボランティアを通じて感じたこと「若いお母さん、お父さん方、子育ては大変です。色々な壁にぶつかることがたくさん出てきます。そのときは、二人一緒に力を合わせ、頑張っていくことが大切ですよ」

新郷土たかす好評発売中  
**鷹 栖の作家が寄稿する郷土誌**



「新郷土たかす」第45号が3月10日、同編集委員会から発売されました。

第45号の特集は「食の歳時記」。編集長の荒田さんは「特集の性質上、今回は女性からの投稿を多くいただきました。膨大な量の原稿が集まり大変な思いをしましたが、新しい方からの投稿もありうれしく思っています」と発売に至るまでの苦労と喜びを話してくれました。

取扱店でお買い求めのうえ、ご愛読ください。

【取扱店】篠原商店、Aコープ北野店、  
 旭川富貴堂末広店 ほか

【価 格】1,300円（税込み）

【お問い合わせ】

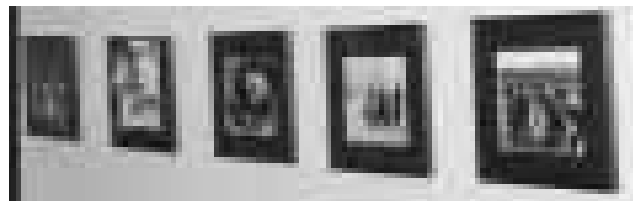
事務局 徳田末一さん ☎87 - 2807



新郷土たかす編集長  
 荒田 導さん(北1条2丁目)



Monthly  
**Topics**  
 マンスリートピックス 今月の話題



秦俊彦さん写真展  
**原寸大の子どもたちを撮影**



役場ロビーで3月19日から、アマチュア写真家・秦俊彦さんの写真展「なんとらカンタラのわんぱく学童たち」が開催されています。前・後期に分けて計20点の写真を展示します。

「子どもが好きで、子どもたちが集まるなんとらカンタラに10年以上前から顔を出しています。子どもの目線で撮るよう心掛けているので、元気いっぱい姿を見ていただければ」と秦さん。

写真は5月中旬まで展示される予定です。ぜひ足を運んでみてください。



継走の部で鷹栖北野XC少年団の先輩たちの声援を受けて走る、最年少(6歳)の小林隆成くん(3月4日、セント旭川ゴルフ倶楽部)

第24回歩くスキーフェスティバル  
**クロスカントリーの部結果(町内分)**



コース名	順位	氏名
小学校低学年男子 3km	2	峯 拓己さん
	4	大田喜日向さん
	5	田中 大輝さん
	6	三宅 樹さん
小学校低学年女子 3km	1	大屋 優衣さん
	3	田中 美来さん
小学校高学年女子 3km	3	堀江 舞衣さん
	4	峯 菜摘さん
	6	佐々木 温さん
中学校男子 10km	1	石川 潤さん
	3	沢口 肇さん
	4	大屋 脩也さん
中学校女子 5km	1	小野 智美さん
	2	田中 真衣さん
	3	柴田 菜里さん
一般40歳未満男子 10km	1	大石 晶人さん
	2	佐藤 秀さん
	6	武蔵 拓也さん
一般40歳以上女子 10km	2	佐藤 直美さん
一般40歳以上男子 10km	3	下村 英樹さん
	6	佐藤 明さん



# 国際交流アシスタント・ローファンの dooee~!

「Cooee~!、クイー!」とは日本語の「オー!」と似た、遠くにいるみんなを呼ぶときに使われるオーストラリア独特の言葉です。



3月末に鷹栖町の学生訪問団がオーストラリアへ向けに出発しました。私も先日、その準備として行われた研修ツアーに参加してきました。訪れた先のひとつはAコープたかす店。ではなぜスーパーマーケットに行ったかと言うと、それはオーストラリアと日本のスーパーには驚くほどの違いがあるからなのです。

日本のスーパーは：

1. お酒が売られている。オーストラリアでは酒屋さんに行かなくてはいけません。
2. パン屋さんやお惣菜コーナーのように、食べ物にカバーがしていないものがある。オーストラリアでは決して外気に触れないようにしてあります。(ハエが多いから?)
3. 果物がどこの国で売られているものよりも大きい。(特にりんご)
4. お米はオーストラリアと比べて約3倍も高い。

5. 買い物をした後は自分で袋に入れる。オーストラリアでは店員さんが袋に入れてくれます。(日本のサービスはとっても優れているから余計にびっくり)

このような違いはもちろん、スーパーマーケットはその国の食文化をたくさん教えてくれると思います。何が人気で何が好まれないのかなど。例えばオーストラリアで人気の、苦くてしょっぱいベジマイトは日本のスーパーでは見られません。逆にオーストラリアでは納豆は人気がありませんから、探すときは...頑張ってくださいね。

きっと、今年の訪問団員もオーストラリアのおもしろ食文化ストーリーをお土産に持ってきてくれることでしょう。

*From Sarah*



## 社会復帰の道しるべに

北嶋幹夫さん(特別功労者表彰)

長きにわたり保護司として少年たちの更生保護に尽力された北嶋幹夫さんに3月8日、鷹栖町特別功労者表彰が贈られました。

北嶋さんは昨年11月に退任、それまで鷹栖支部長を務め、不幸にも罪を犯してしまった少年たちの光となり、社会復帰へ導いてこられました。北嶋さんは「子どもたちが再び犯罪に手を染めることなく更生してくれたことが何よりうれしい」と笑顔で話してくれました。

## 全国大会の活躍を称えて

鷹栖町優秀選手賞に4人

全国大会などで入賞または連続出場するなど、優秀な成績を収めたスポーツ選手に贈られる鷹栖町優秀選手賞に、伊藤登洋さん、小野智美さん、鈴木麻友さん、船崎彩音さんが選出され、鹿野教育長から表彰状が手渡されました。



伊藤登洋さん  
全国高等学校総合体育大会  
体操競技 3年連続出場



小野智美さん  
全国中学校スキー大会  
クロスカントリー競技  
女子リレーの部 6位入賞



鈴木麻友さん  
全国小学生バドミントン  
選手権大会  
団体戦 3位入賞



船崎彩音さん  
全国小学生バドミントン  
選手権大会  
団体戦 3位入賞



このコーナーでは、次代を担う平成生まれの少年少女のフレッシュな活動をご紹介します。

amigo【名】友、仲間 なかま



藤田 要莉さん  
(北野東3条1丁目)

小川 祐里恵さん  
(北野東2条1丁目)

## 旭川商業高等学校 吹奏楽部3年

今月は、新入学期の4月から最上級生として、より一層部活動に力を入れる、旭川商業高等学校吹奏楽部の小川祐里恵さんと藤田要莉さんをご紹介します。

鷹栖中学校に在籍していた頃から吹奏楽部で活躍した2人。当時小川さんはクラリネット、藤田さんはフルートを担当していました。

た。しかし高校の吹奏楽部に入部するにあたり、小川さんはトランペットに挑戦。「新入生歓迎会で、トランペットを吹く先輩が格好いいと思って始めました。ステージの目立つ位置で自己主張したかったんです」と少し照れながら話します。コントラバスに変更した藤田さんも「コントラバスは中学の吹奏楽にはない楽器で、高校ではみんなが初心者なので、私も始めてみました」と、新しい楽器を選んだ切っ掛けを話してくれました。

特にトランペットを始めた小川さんは、中学からの実績を持つ同級生との実力差が大きく、1年生の頃は大変な苦勞をしたそうです。しかし、2人はともに部活動終了後に自主練習を重ねるなど、たゆまぬ努力で周りの部員に負けない演奏技術を身に付けていきました。

同校の吹奏楽部は昨年、全日本高等学校選抜吹奏楽大会で3位という輝かしい成績を残しています。他にも道内外で年20回以上コンサートを行うなど知名度は高く、定期演奏会には15

00人を越える大観衆が訪れています。名門校の一員として、「いろいろな所で注目されるので、普段の生活態度から気をつける必要があります。特に4月からは最上級生として、部活に取り組む姿勢をお手本として示さなければなりません」と引き締まった表情で話す小川さん。藤田さんも「休みが少なくて大変だけど、練習した分、本番は楽しんで演奏できるし、達成感があります」と部活動のやりがいについて話してくれました。

また、同校吹奏楽部は毎年、たかすメロディーホール



ルで夏の合宿を行っているそうです。地元出身の生徒として、「中学校の頃から使わせていたで、きれいで

使いやすい、係の人も親切でいい場所です。高校でも地元で練習できて、部員からも好評でうれしく思います」と話してくれました。

3月27日から10日間の日程でカナダのバンクーバーへ遠征を行っています。最大の目標である、全日本吹奏楽コンクール出場に向けて、さらに腕を磨きをかけることでしょう。

「夏には鷹栖でもコンサートを開催しますので、ぜひ見に来てください。2人ともソロパートがあります」とのこと。地元で育った2人の演奏を聞きにメロディーホールに来てみませんか。

# 税の納期が改正されました

皆さんにとって、より税を納めやすい環境をつくるため、納期を見直し、下表のとおり納期の改正を行いました。

納付月 税区分	平成9年度より平成18年度まで												改正（平成19年度から）											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
町道民税																								
固定資産税																								
都市計画税																								
軽自動車税																								
国民健康保険税 （介護保険料）																								
納付税目数	1		1	4	2	3	2	3	2	2	1		1	2	3	2	3	2	3	2	3	1	2	

## 納期改正のポイント

【お問い合わせ：税務課】

町民税と固定資産税・都市計画税の納付月が交互になりました。  
初回納付月が早くなりました。  
国民健康保険税の納期が9期となりました。  
年金受取月に配慮された納付月が設定されました。

1月に各家庭などに配布しました町発行のカレンダーに掲載されている各納期限は、平成18年度までの日程です。改正後の納期は広報最終ページのカレンダーに毎月掲載しますので、ご注意ください。

**4月22日(日)は、  
鷹栖町議会議員選挙の  
投票日です。  
皆さんの大切な1票です。  
棄権せずに投票に  
行きましょう。**

### 【投票所】

鷹栖地区《第1投票所》福祉会館（鷹栖地区公民館）  
北野地区《第2投票所》北野コミュニティセンター（北野地区公民館）  
中央地区《第3投票所》中央地区公民館  
北斗地区《第4投票所》農村環境改善センター（北斗地区公民館）  
北成地区《第5投票所》婦人交流センター（北成地区公民館）  
いずれの投票所も午前7時から午後8時までです。

### 【投票のできる方】

昭和62年4月23日以前に生まれ、平成19年1月16日現在、鷹栖町の住民基本台帳に登録されている人で、引き続き3カ月以上町内に住所がある人。

### 【投票できない方】

- ・選挙人名簿に登録されていない人
- ・投票日前までに町外に転出した人
- ・公民権を停止されている人

### 【期日前投票は簡単です】

投票日に投票所に行くことができない人は、「期日前投票」をすることができます。

#### 期日前投票期間

4月18日から4月21日まで

#### 投票場所および投票できる時間

【場所】役場1階会議室

【時間】午前8時30分から午後8時まで

### 【投票所入場券】

投票所入場券は、事前に各家庭へ郵送します。投票日には持参してください。4月19日(木)までに入場券が届かないときは、お問い合わせください。

### 【選挙公報】

候補者の顔や政策がわかる「選挙公報」を、各家庭に一部ずつ配布します。4月20日(金)までに「選挙公報」が届かないときは、お問い合わせください。

町外に滞在中の方や病院に入院されている方は、郵送で投票をすることもできますが、あらかじめ手続きが必要です。お早めに請求をお願いします。その他不明な点は、選挙管理委員会事務局（総務課庶務担当）までお問い合わせください。



# 今月のお知らせ

## 役場の開庁時間が 変わります

総務課庶務担当

4月1日から役場の開庁時間が午前8時30分～午後5時15分、休憩時間が午後0時15分～午後1時に変更となります。

なお、役場、サンホールはびねす事務所（保健福祉課）以外の公共施設の利用時間に変更はありません。

## 各種振興補助 事業について

企画課商工企業立地担当

定住促進住宅建設補助金 町への定住者の促進を目的に、賃貸住宅の建設主に對して1戸当り住宅建設費の4分の1（補助金限度額150万円）を補助します。雇用促進対策事業 町内企業・事業所が新規

雇用・パート雇用の際、鷹栖町内で実施する新聞折込求人チラシ等の折込経費を全額助成します。「広報たかす」の活用もできますので、ご相談ください。

振興補助金 地域振興補助金を拡充して、業種間を超えて複数の事業者が連携協力し新事業の起業や新商品を開発する場合に、費用の一部を助成します。

なお、それぞれに補助条件がありますので詳しくはお問い合わせください。空き家バンク

町内の空き家を有効活用するため、空き家物件をデータ化し、居住希望の方に情報提供します。町内に空き家をお持ちの方で、ご協力いただける方は、ご連絡ください。

## 高齢者・障がい者への交通費助成

保健福祉課介護福祉係

町では、高齢者、障がい者の方に、交通券などを支給します。

【対象者】 4月1日現在で、満80歳以上の方（ただし、町内に3カ月以上継続してお住まいの方）

身体障害者1級、2級、3級の一部（内臓疾患）の方

【助成内容】 1万円分相当の交通券（人工透析を受けている方は3万円分）で、次の組み合わせで支給します。 町営バス・みどりハイヤー 15千円・1万円 道北バス 5千円・1万円 円乗車券

【申請】 印鑑と障がいのある方は手帳を持参して、サ

ンホールはびねすで申請してください。代理の方でも申請できます。 なお、前年度にバスカードの交付を受けた方は、申請時に必ずバスカードを持参してください。

## お風呂優待券の交付

保健福祉課社会福祉係

町では、年度中に70歳以上の方および障がい者の方に、本人のみが使用できる「お風呂等優待券」を交付します。（ただし、町内に3カ月以上継続してお住まいの方）

【対象者】 70歳以上の方（昭和13年4月1日までに生まれた方）

障がいのある方（身体障害者手帳、療育手帳もしくは精神障害者手帳をお

お問い合わせ	心配ごと相談	子育て相談	子ども教育相談
鷹栖町役場	サンホールはびねす	子育てセンター	鷹栖地区公民館
☎87 2111	☎87 2112	☎87 2112	☎87 2028
8時30分～17時15分	毎月第2・4水曜日（13時～15時）	毎週月・水・金曜日（9時30分～16時）	毎週火・水曜日（9時30分～16時）
		毎週火・金曜日（9時～17時）	

## 持ちの方)

【内容】 無料でお風呂などが利用できる優待券を1人20枚交付します。

【申請】 印鑑と障がいのある方は手帳を持参して、サンホールはびねすで申請してください。代理の方でも申請できます。

## 水道・下水道料金の助成

保健福祉課社会福祉係

町では、日常生活の経済的負担を軽減するため、水道・下水道料金を助成しています。

【助成対象】 母子家庭世帯、65歳以上の一人暮らし世帯、または夫婦とも65歳以上で一人が6カ月以上入院などをして世帯（ともに所得制限あり）、

通園訓練施設に通う方のいる世帯、グループホーム

【助成額】水道・下水道使用料の1カ月当たりの基本料の半額を助成

【申請】印鑑と前年の所得が分かる書類（、の方のみ）を持参してください。

**おたつしや料理教室  
参加者募集**  
保健福祉課保健推進係

おたつしや料理教室で、健康に良いバランスの取れた料理と一緒に作ってみませんか。

【対象】 おおむね60歳以上  
【期間】 4月～9月まで月1回 午前10時～午後1時  
【会場】 鷹栖・北野・北斗地区公民館

【会費】 1,000円（6カ月分）  
【申し込み】 保健福祉課保健推進係



**乳幼児予防接種  
お知らせ**  
保健福祉課保健推進係

平成19年度乳幼児予防接種を次のとおり行います。

ポリオ 旭川市内の 予防接種実施機関	5/21(月)～5/26(土) 10/22(月)～10/27(土)
B C G 浅井医院 13:30～14:00 満6カ月を過ぎた 場合は、任意接種 (接種料500円)で 受けることができます。	5/31(木)、7/31(火) 9/28(金)、11/30(金) 平成20年 1/31(木)、3/31(月)

三種混合・麻しん・風しんの予防接種は、旭川市内の予防接種実施期間で随時行っています。

**狂犬病の予防  
注射の実施**  
町民課環境衛生係

狂犬病予防の集合注射を次のとおり行います。生後91日以上のおすべの犬は、年1回の狂犬病予防注射を

**教職員の異動**

【退職・異動】

- 鷹栖小学校 小寺 利典教頭（富良野市 鷹栖小学校長）
- 北原 孝子教諭（旭川市啓明小）
- 上森 慎詞教諭（中富良野小 中富良野小）
- 北野小学校 安田 嘉久校長（定年退職）
- 上西 信昭教諭（利尻町 仙法志小教頭）
- 豊岡 玲子教諭（東神楽町 志比内小）
- 鷹栖中学校 花本 俊一校長（定年退職）
- 本庄 美香教諭（旭川市東光中）
- 鷹栖高校 工藤 弘校長（定年退職）
- 西川 久子教諭（定年退職）
- 岡田 和博さん（小樽桜陽高校 事務長）
- 手塚 敦子さん（旭川養護）
- 鷹栖養護学校 鈴木 義一校長（定年退職）
- 久保 和則教頭（当別町当別中）
- 菱山 豊和さん（定年退職）
- 藤川 聖一教諭（勸奨退職）
- 佐々木博充教諭（稚内養護教頭）
- 向田 薫江教諭（旭川養護）

- 加藤 歩教諭（星置養護）
- 藤原智佳子教諭（札幌養護）

【転入】

- 鷹栖小学校 笹原 秀泰教頭（上富良野町 上富良野西小教頭）
- 森田 小織教諭（音威子府村 咲来小）
- 小野 忠紀教諭（比布町蘭留小）
- 米津 美恵教諭（美深町美深小）
- 北野小学校 石井 信一校長（当麻町 宇園別小学校長）
- 松藤 珠美教諭（南富良野町 金山小）
- 伊藤 修一教諭（名寄市名寄西小）
- 鷹栖中学校 佐藤 博光校長（上富良野町 東神楽中）
- 中井 一夫教諭（東神楽中）
- 清水 達也教諭（旭川養護）

- 福岡 奈穂教諭（名寄市名寄東中）

- 鷹栖高校 山崎 龍弥校長（帯広聾学校校長）
- 宮澤紀久子 教諭（和寒高校）
- 岸本 穰さん（深川農業高校 事務長）
- 助安由紀子さん（和寒高校 事務生）
- 鷹栖養護学校 福井 一之校長（網走養護校長）
- 外山 正一教頭（旭川盲学校教頭）
- 熊野 久雄さん（旭川養護高校事務長）
- 橋詰 郁朗教諭（旭川盲学校）
- 幕内 和仁教諭（真駒内養護）
- 松岡 達也教諭（旭川養護）
- 三浦 基弘教諭（美深高等養護）
- 本母 世跳教諭（稚内養護）
- 杉森 志帆教諭（新採用）
- 福井 雄亮教諭（新採用）
- 田中 美佳教諭（新採用）
- 佐藤 由紀実習 助手（旭川農業高校）
- 柴森 直美さん（寄居舎指導員）
- 伊藤 千穂さん（旭川聾学校 寄居舎指導員）
- 米田 千秋さん（旭川盲学校 寄居舎指導員）
- 木村 久美さん（小平高等養護 寄居舎指導員）
- 田中 康管さん（足寄高校 事務主任）

受けなければなりません。  
**【実施日】** 4月15、16、17日（詳しくは、折り込みチラシをご覧ください）

**ごみ減量推進懇談会の  
会 員 募 集**

町民課環境衛生係

町では、ごみの減量などについてのご意見をいただくため、昨年度より8名の会員で懇談会を開催しています。

今回、家庭でごみ減量の実践をされている方、ごみ問題に関心のある方を対象に、会員を追加募集します。  
**【募集人数】** 5名程度  
**【開催回数】** 年5回（予定）  
**【申込方法】** 4月27日（金）までに、町民課環境衛生係までご連絡ください。

**融雪槽などの設置補助**

建設水道課管理係

町では、融雪槽、ロードヒーティングの設置者に対し、補助金を交付します。融雪槽などが設置された新築住宅を購入された方も対象となります。

対象となります。

**【対象者】**

町内に住居用住宅を有する方

町内に住居用住宅を建築する方

設置済み新築住宅を購入した方（購入してから1年以内）

平成18年までの町税などを滞納していないこと

**「広報たかす」  
モニター募集**

企画課企画広報担当

町では、わかりやすく親しみやすい広報活動を進めるため、広報モニターを募集します。

平成19年度に発行される「広報たかす」および期間中に掲載している「鷹栖町ホームページ」（「広報たかす」だけでも構いません）をご覧ください、ご意見、ご感想を用紙に書いて送っていただけます。モニターになられた方には薄謝を差し上げます。

**【応募資格】** 町内在住・在勤の16歳以上の方

**【委嘱期間】** 平成19年4月

～平成20年3月31日

**【モニター内容】** 8月と2月に400字程度でご感想を書いて提出していただきます

**【募集人員】** 10人

**【募集締切】** 4月27日（金）

**【申し込み】**

企画課企画広報担当

**鷹栖町の標準小作料が  
変わりました**

農業委員会事務局

平成19年度から始まる、品目横断的経営安定対策による水田農業構造改革交付金を収入に見込んだ標準小作料は、16人の代表による標準小作料協議会の検討を経て、町農業委員会において次のように改定されました。

田の部（水帳面積…10アール当たり）

・上田 13,100円

・中田 10,200円

・下田 7,400円

畑は、標準額を定めています。

**国保に加入する70歳未満の方の  
高額療養費制度が変わります**

70歳未満の方が入院した場合、「国民健康保険限度額適用認定証」（以下「認定証」）を医療機関に提示すると、ひとつの医療機関の窓口で支払う月額の医療費が、4月1日から自己負担限度額（下表参照）までとなりました。

このため、一時的に3割分の医療費を負担しなくてもよい、患者の方が多額の医療費を準備する必要がなくなります。

受診の際に「認定証」を医療機関に提示することになりますので、事前に役場窓口で申請して交付を受けてください。（「認定証」を提示しない場合は、従来どおり1割から3割を全額負担することになります。）

なお、保険税の滞納がある方については、交付できない場合もありますので、事前にご相談ください。

**【お問い合わせ】**  
町民課医療年金係

**自己負担限度額(月額)**

所得区分	高額医療費の支給を受けた回数	
	3回目まで	4回目以降 2
一般	80,100円 + (医療費総額 - 267,000円) × 1%	44,400円
上位所得者 1	150,000円 + (医療費総額 - 500,000円) × 1%	83,400円
町民税非課税世帯	35,400円	24,600円

- 基礎控除後の総所得金額の合計が600万円を超える世帯
- 過去12カ月間に、4回以上になったときの4回目からの限度額



# 窓から

## こんにちは、よろしく

氏名	両親
北野東 古賀美輝ちゃん	美昌さん 香奈子さん
ソフニ- 高橋有希ちゃん	直人さん 寛子さん
ソフニ- 吉澤 蓮ちゃん	健一さん 蘭さん
ソフニ- 小谷里桜ちゃん	学さん 恵美さん
ソフニ- 梶原春希ちゃん	勇さん 綾さん
大成 谷口奏音ちゃん	真さん 千春さん

## ご挨拶とご挨拶

新郎	新婦
小樽市 田村元哉さん	北野西 本間 希さん
鷹栖北 川上仁史さん	旭川市 宮下亜希さん

## おしゃべり上手です

氏名	年齢
天満 高瀬 知子さん	82歳
北野西 川畑 祐治さん	52歳
成和 稲場 ハル工さん	96歳
鷹栖北 杉村 幸助さん	93歳
37町内 清水 岩雄さん	91歳
真正 松山 孝治さん	80歳

## 社会福祉協議会へ 香典返しご寄付

川畑 吉江さん
高瀬 克則さん
稲場 邦雄さん
清水 清さん
杉村 ヤ工さん
松山 梅子さん

## お年寄り送迎日

< 乗組員はボランティアです >

4 / 10	北斗老人会 長寿老人会
4 / 17	北成老人会
5 / 1	親睦老人会 松平老人会
5 / 8	北斗老人会

危険物取扱者試験・  
消防設備士試験  
上川中部消防組合鷹栖支署

平成19年度第1回危険物  
取扱者・消防設備士試験  
が、次の日程で行われます。

【受付】  
4月23日(月)～5月9日(水)

【種類】  
危険物取扱者試験  
甲種、乙種(第1～6類)、  
丙種

消防設備士試験  
甲種(第1～5類)、  
乙種(第1～7類)

【試験日】6月17日(日)

【試験地】旭川市

受験願書および申請書は  
は、鷹栖支署にあります。

# アイドル

こんにちはたくまで。お姉ちゃん遊ぶとじやましたくなるんだよね。僕のお気に入りティラポンなんだ♡よろしくね。		<b>中田 遥楓ちゃん</b> 平成18年4月11日生まれ 南1条4丁目 陽介・君恵さんの子
ゴハンと船跳兄ちゃんが大好きな蒼です♡ママの「ゴハンだよ～」の一声で、テーブルに一番乗り！食後は兄ちゃんと格闘だあ♡		<b>野中 遥楓ちゃん</b> 平成18年4月12日生まれ 南1条4丁目 一友・香織さんの子
嫌な事があると、あーっと声を出しています。兄弟にかこまれてたくましく育っています。おいでが今の僕の得意わざだ!!		<b>稲井 春己ちゃん</b> 平成18年4月6日生まれ 北1条1丁目 雪・幸子さんの子
奈帆はとっても活発な女の子。家の中はオモチャ箱なの。見る物触る物、ゼンブおもしろくて楽しくってワクワクしちゃうの		<b>田中 奈帆ちゃん</b> 平成18年4月20日生まれ 北1条3丁目 貞直・涼子さんの子
はじめまして。ハヤトッチです 毎日、クル兄(愛犬)と遊んでいます。春になったら、お庭で一緒に遊ぶのを楽しみにしてるんだあ		<b>前田 遥楓ちゃん</b> 平成18年4月28日生まれ 北野東5条2丁目 浩貴・薫さんの子
ほっぺがプクプクな佐々木家のアイドル、陽菜です♡体はポッチャリ系だけど、つま先立ちが得意な私は将来バレリーナかな?(笑)		<b>佐々木 陽菜ちゃん</b> 平成18年4月24日生まれ 北野東5条3丁目 一志・美香さんの子
こんにちは ボク尋斗。ゴハン大好き、遊ぶの大好き♡毎日イタズラするのが僕の日課これだけは、やめられないの♡ごめんね♡		<b>荒川 尋斗ちゃん</b> 平成18年4月18日生まれ 19線12号 佳久・ゆかりさんの子
初めまして光希です。あんよはお手のもの階段もすいすいだよ。お兄ちゃんが大好き!!早く一緒に野球ができるようになりたいなー!		<b>内藤 光希ちゃん</b> 平成18年4月3日生まれ 南1条5丁目 拓哉・直子さんの子

町職員の人事と主な仕事

総務課庶務担当

4月1日付けで町職員の人事異動がありました。

【退職者】(3月31日付)

開沢 貢(議会事務局局長) 齋藤友紀子(町民課お客さま窓口係)

議会

議会事務局

事務局長 渋谷 和昭

【議長 小路 清】

主な仕事 議会に関すること

宮島 歩美

監査

監査

監査(併)渋谷 和昭(書記)

【代表監査委員 膳法 法幸】

主な仕事 監査に関すること

(併)宮島 歩美

選挙管理委員会

選挙管理委員会

(併)橋本 弘(書記長)

【委員長 来栖 公治】

主な仕事 選挙に関すること

町部局

【町長 佐藤 節雄】—【副町長 天井 亮】

総務課

課長 橋本 弘

庶務担当

(主)鷲下 正彦

(主)新井 共子

(主)西上 義幸

(主)木下 君枝

(主)畠山 雅裕

澤田 幸恵

田中 亜以

(角谷 秀雄

大沼 哲也

佐野 守男

澤田紀代美

加藤 佳亨

(佐藤あゆみ)

北成簡務郵便局担当

(兼)は兼務 (主)は主査 (併)は兼任 (一)は異動者 (■)は新規採用者 ( )は嘱託職員等

参事 川村 康弘

主な仕事 上川支庁管内町村公平委員会業務など

Table with 2 columns: 主な仕事, 内容. 庶務担当: 公文書の受け取り・発送、叙勲、町政功労者、条例規則の公布、秘書用務、町職員の給与、情報公開、役場の電算システムの総合調整・管理運営など。 財務担当: 町の予算、決算に関すること、町有財産の管理、公営住宅の入居受付および管理、公営住宅管理、家賃徴収、町営バスの運行管理、共用車管理など。

企画課

課長 岩井 博

(主幹)松島 貢

(主幹)新田 哲也

(主幹)八尾谷 仁

行財政改革担当

(兼)新田 哲也

企画広報担当

(主)谷 寿男

商工企業立地担当

(兼)松島 貢

政策担当

(主)田尻 裕之

武田 千晶 沓村 泰典 山内 岳男

(長田 朋美 セーラ・ブランド)

Table with 2 columns: 主な仕事, 内容. 政策担当: 第6次鷹栖町総合振興計画、政策調整、広域行政、地方分権など。 行財政改革担当: 行財政改革、集中改革プラン、行政評価など。 企画広報担当: 広報・広聴活動、国内外交流事業、防災計画、交通安全・防犯など。 商工企業立地担当: 商工業の振興、企業立地、定住対策、観光事業の振興など。

税務課

課長 山口 春季

(補佐)岩戸 一則

(主幹)川合 範明

税務係—山田 努—宮崎 希美—猿倉 史生

主な仕事 個人道民税・法人町民税・たばこ税・国民健康保険税・介護保険料の賦課・徴収、確定申告、税務相談など

固定資産係—(兼)川合 範明—加藤 進牙 (飯田 智浩)

主な仕事 固定資産税・都市計画税・軽自動車税・特別土地保有税の賦課・徴収、地籍図、原動機付自転車のナンバー交付、新築家屋などの評価など

町民課

課長 助安 嘉和

(主幹)林川 伸二

お客さま窓口係—(兼)林川 伸二—松木 幸枝—吉岡那実子

主な仕事 お客さま窓口担当、戸籍、住民登録、印鑑登録、埋火葬許可、各種証明など

医療年金係—木下 謙二—戸島 隆喜 (松川 友美)

主な仕事 国民健康保険、老人保健、高額医療費貸し付け、医療費の助成、国民年金など

環境衛生係—西村 友範—藤田 哲也

(主)石崎 雄二

(産廃物処理施設担当)(主)池本 一弘 (上野 幹雄 中時 久雄 沓村 勝 大場 康道)

主な仕事 ごみの収集・処理、し尿処理、野犬掃とう、犬の登録・予防注射、公害対策、環境衛生、墓地、合併処理浄化槽、一般・産業廃棄物に関することなど

保健福祉課

課長 宮野 重実

(保健師長)荒 尋子

(主幹)山端 正

社会福祉係—(兼)山端 正—松本 宗平 (紺野 秀子 村椿 弘美)

(主)伊東 恵子

主な仕事 人権擁護、生活保護、児童・母子・父子福祉、保育園の入退園事務、サンホールはびねすの管理運営、子育てセンターの管理運営など

介護福祉係—長谷部好彦—表 裕樹—山田 貴士 (山崎 千春)

(主)森脇 寛江

主な仕事 老人福祉、心身障がい福祉、社会福祉施設の入所、介護保険事業計画、介護保険認定(申請受付・調査)、介護保険被保険者の資格管理、介護保険給付、軍人恩給、戦没者遺族福祉サービスなど

地域包括支援センター係—松葉 典子—鈴木 和江 (主任ケアマネージャー)

主な仕事 地域包括支援、ケースマネジメントに関すること、安心すまい住宅改修に関することなど

保健推進係—(兼)荒 尋子—畠山 由美—梅澤さやか

(主)南 結佳

主な仕事 各種健(検)診、母子健康手帳の交付、健康教室、健康相談、機能訓練、訪問指導、食生活改善、健康づくり団体に関することなど

鷹栖保育園—(兼)宝田庄十郎—伊藤 千晶—山下 育美

(工藤 昌子

若井 悦子

小滝久美子

大原 聡美)

北野保育園—(山田 支彦)—中野喜和子—新渡 郁美

(老田ひろみ

吉田真由美

泉田まどか)

主な仕事 入園児の保育、鷹栖・北野保育園の管理運営、乳児保育(鷹栖のみ)、保育相談など

参事 宝田庄十郎

参事 米嶋 勝美

(鷹栖町社会福祉協議会)

農政課  
課長 西永 俊幸  
(主幹) 沓村 隆司  
(鷹栖町農業生産基盤センター担当)

農林畜産係	—— 神田 純一 —— 遠藤 吉則 —— 円山 依子 (山本 充)
主な仕事	農業振興地域の除外(農用地区域)、野菜振興、クリーン農業推進、林業振興、緑化促進、狩猟、畜産振興、有害鳥獣、自然保護、四季の里の管理運営など
農業振興係	—— 新田 伸幸 —— 松木 健一 —— 小松田 光
主な仕事	農業振興および農村環境計画、農業の生産(水稲、畑作)、米の需給対策、農業団体の指導育成、農業技術センターの管理運営、中山間地域直接支払事業など

建設水道課  
課長 前井 敏夫  
(補佐) 本瀬 明子  
(主幹) 紙谷 徹  
(主幹) 山元 仁  
(下水道担当)

管理係	—— (兼) 本瀬 明子 —— 三島 直幸
主な仕事	道路・河川・堤防敷地の占用許可、道路・河川愛護、工事入札・契約、融雪槽の助成など
土木係	—— 山原 章由 —— 辻村 健
主な仕事	道路・河川・橋梁の新設、改修、公共土木施設の災害復旧、公園・緑地・街路樹の整備、街路事業など
都市施設係	—— 木下 直樹 —— 六田 年則
主な仕事	開発行為、建築物の確認申請、住宅金融公庫融資住宅の設計現場審査、改良住宅融資の設計審査、公営住宅の計画・建設、公共施設の建設など
維持係	—— (兼) 紙谷 徹 (中村 浩士 坂上 修 竹田 順二) (主) 西野 一彦
主な仕事	道路・河川・橋梁の維持管理、公園・緑地・街路樹の維持、街路灯維持管理、除雪対策など
水道係	—— 奥山 貴士 —— 長谷こず恵
主な仕事	水道事業の計画、水道工事の設計・施工・監督・管理、上下水道料金の徴収など
下水道係	—— 岡野 巧
主な仕事	下水道事業計画、下水道工事設計・施工・監督・管理、下水道受益者負担金の賦課徴収など
会計管理者 谷川 清春 出納室 室長 (兼) 谷川 清春	出納係 —— 新田 佳代
主な仕事	公金の受け払い

**教育委員会**

【教育長 鹿野 正巳】  
学校教育課  
課長 膳法 弘行  
(主幹) 今出 義晴  
(主幹) 伊東 良雄

総務学校教育係	—— 宮崎 貴史 —— 山原 緑 (前川 康彦) (小中学校) —— (伊山 敏一 黒崎 重雄 佐竹 文男)
主な仕事	教職員の人事・研修、学校の配置・管理・廃止、児童生徒の就学・入学・転学、教科書の給付、教職員住宅の入居管理、教職員児童生徒の健康管理、文教施設の整備など
車輜係	—— (兼) 伊東 良雄 (小松 千晃) (主) 立田 睦実
主な仕事	社会教育車・スクールバス・給食車の運行管理など
学校給食係	—— (兼) 今出 義晴 (木下美佐子 阿戸 晴美 吉本 洋子)
主な仕事	学校給食の調理・配送など

生涯学習課  
課長 福井 勲  
(主幹) 増田 悦生  
(主幹) 水野 英彦  
(主幹) 近藤 弘一  
(たかすメロディーホール担当)

生涯学習係	—— (兼) 増田 悦生 —— 本間 景子 (氏家 貞 長野 忠則 松原 康恵 小野寺由美子)
主な仕事	生涯学習の推進、公民館活動、公民館の管理運営、社会教育団体の育成、老人大学、図書(図書室)の整備・管理、郷土資料館管理運営、文化財保護、文化団体の育成・指導、たかすメロディーホールの管理運営など
体育振興係	—— (兼) 水野 英彦 —— 大内 義崇 (三宅 安一 今井 幸男 晴披 栄次)
主な仕事	スポーツマスター賞、体育団体の育成、体育施設の管理運営、スポーツ大会の推進、海洋センターの管理、海洋クラブの指導など

(徳永孝司 森澤奈良雄)

**農業委員会**

【会長 廣田 敏明】  
事務局  
事務局長 永山 利治

農地係	—— 古川 康彦 (大石 恵美)
主な仕事	農地のあっせん(売買・賃貸)、農地の転用許可、農業者年金

**上川中部消防組合**

鷹栖支署  
支署長 相澤 功二  
次席 長田 章  
(副長) 側 順一 (予防担当)  
(副長) 坪崎 明良 (警防担当)  
(主幹) 松浦 光男 (庶務担当)  
(主幹) 木下 利治

庶務係	—— 橋本 祐二 —— 西川 貴 —— 日野 秀史
主な仕事	職員の研修、服務、給貸与品、予算の編成、経理、文書の收受、発送、保管、消防施設整備計画、消防団研修および服務、団員表彰、団員の給貸与品に関すること
警防係	—— 武田 昌弘 —— 森 崇 —— 松島 司
主な仕事	火災の警戒、防御、地理水利、機械器具の設備、施設の維持管理、災害などの証明、消防計画、水防計画に関すること
予防係	—— 開澤 秀樹 —— 太田 亮平 —— 平田 真寛
主な仕事	予防査察、火災原因、損害調査、消防設備の設置および検査、消防広報、防火団体の指導育成、建築同意、火災の報告、消防証明に関すること
救急係	—— (兼) 木下 利治 —— 樋口 準一
主な仕事	救急救助訓練、講習、救急証明、救急救助に関すること

# いさいさ わいわいカレンダー

4/6	23
7	24
8 北海道知事・道議会議員選挙投票日、たかす円山幼稚園入園式、交通死亡事故ゼロ1300日達成予定日	25 老人大学、心配ごと相談
9 鷹栖高校・鷹栖養護学校入学式	26
10 鷹栖町文化協会総会	27
11 乳幼児健診、ブックスタート、心配ごと相談	28 花りんごグループ直売(花かいどう)
12	29 昭和の日
13 老人大学入学式	30 振替休日
14	5/1
15	2
16	3 憲法記念日
17 鷹栖町議会議員選挙告示日	4 みどりの日
18	5 こどもの日
19 女性サロンスクール開講式、糖尿病教室、おたっしや料理教室(北野地区)、こころの健康相談(予約制)	6 春のクリーン作戦
20 春の火災予防運動(～4/30)	7
21 花りんごグループ直売(花かいどう)	8
22 鷹栖町議会議員選挙投票日	9 乳幼児健診、ブックスタート 老人大学、心配ごと相談

～福祉のまちから～  
**「生涯元気」に暮らすためのポイント**  
 10

**「若さを保つ秘訣」**

年を重ねるとともに体力も記憶力も低下しやすくなります。ちょっとした習慣を日々心がけることで、健康でイキイとした若さを保つことができます。

散歩をしよう  
 天気の良い日に風景を楽しみながら。距離や時間など目標を決めると張り合いになります。

声を出して話そう・笑おう  
 家族や気の合う友達とお茶でも飲みながら。言葉のキャッチボールは脳にとっても良い刺激となります。

新聞や本を読もう  
 読むことは頭の運動になります。声に出して読むとより効果的です。

料理や掃除をしよう  
 家事は頭と手の両方を使うので、若返りにはとても有効です。

日記をつけてみよう  
 考えながら書くことで、脳が活発に働くことになります。

皆さんの『生涯元気』は保健福祉課がサポートします!!!

## 優良運転者表彰の推薦について

北海道警察など交通安全関係機関は、長年にわたり無事故・無違反を続けている運転者を対象に、優良運転者の表彰を行っています。「無事故・無違反証明」を代理申請し、取りまとめて推薦しますので、該当する方はお申し込みください。

なお、表彰式は平成20年4月の交通安全協会総会において行われます。

- 【対象者】10年、15年、20年、30年以上無事故・無違反の運転者
- 【申込締切】4月27日(金)
- 【申し込み】企画課企画広報担当

( )内は前月比

### 人の動き

(3月25日現在)

人口	7,633人( -3)
男	3,621人( -7)
女	4,012人( +4)
世帯数	2,892戸( +1)

### 3月中救急出動状況

急病	14件( 13人)
一般負傷	0件( 0人)
交通	0件( 0人)
その他	0件( 0人)
3月合計	14件( 13人)
累計	47件( 45人)

( )内は搬送人員

### 今年の交通事故状況

鷹栖町	発生件数	人身 2件 物損 8件
	死者	0人
	傷者	2人
道内での死者		49人

表紙の写真... 3月19日、北野小学校の卒業式が行われました。20人の卒業生は真新しい制服に身を包み、父母、先生、在校生に祝福されながら、6年間通った学び舎から笑顔で巣立ちました。



1949年(昭和24年)11月20日  
 2007年(平成19年)4月5日  
 鷹栖町  
 企画課